

3年 学年便り

七尾市立七尾東部中学校
第3学年 No.3
2023年5月29日(月)

南極の氷の授業！！

自衛隊石川地方協力本部から贈られた「南極の氷」に触れて、南極について学ぶ講座が5月24日(水)5限目に行われました。



・今日の授業で貴重な体験をしました。約1万年前の氷を触りました。自分の家の氷とは違って、冷たく固くてびっくりしました。氷の空気の抜ける音も聞けて、こんな音がするんだと初めて分かりました。自分も将来南極に行きたいと思いました。今日は、貴重な体験やお話を聞くことができました。ありがとうございました。大橋 隼人

・初めて南極の氷を見て触ることが出来て、すごく貴重な体験が出来ました。南極の氷は、何百年くらい前のものかと思ったけど、何万年も前に出来たと知って驚いたし、氷を水の中に入れるとプチプチ音がして面白かったです。南極は人が生活するには、すごく厳しい環境なのに研究してくれる方々がいるので、私も地球温暖化を防ぐために自分が出来ることを見つけて取り組んでいきたいです。

達 萌々菜

3-1

・まず、南極の氷を触ってみて感じたことは、いつも見ている氷と質が違うなと思いました。つるつるしていたし、とても冷たかったです。その後の話で、南極の氷はどれほど凄いものなのかを知れました。コップに氷を入れた時の音が、とても印象に残りました。これから、氷のことを知っていきたいです。

・南極の氷には何万年前の気体が閉じ込められていることに驚きました。また、南極の氷が全て溶けると、海面が70mも上昇することが分かりました。地球温暖化を進めないために、私たちが出来ることをやっていくべきだと思いました。すごく楽しかったです。

福島 暉高

川下 真央

3-2

・南極の話聞いて、とても凄いなと思いました。そして、南極に実際に行って取りに入った自衛隊の人たちも凄いなと思います。少し家の氷よりも冷たくてびっくりしました。何万年前の氷に触る経験などはなかなかできないので貴重な時間になりました。地球の環境問題を調べるために南極へ行くのはすごいし、興味がわきました。

・何万年前の氷に触れることが出来て嬉しかったです。南極のすべての氷がとけたら、東京や金沢がすべて沈んでしまうと聞いて地球温暖化の怖さを改めて思い知らされました。平均-40℃の内陸で2種類のペンギンだけが生息しているのが凄いなと思いました。氷がとけて何万年前の空気が出てくる音をしっかり聞いて、普通の氷と少し違ったように感じました。

松本 一騎

山本 千尋

3-3

・僕は今日、南極の氷に触れて自衛隊の方の話聞いて、大げさかもしれないけど、地球の歴史の長さみたいなものを感じることが出来たような気がしました。南極の氷に触れたとき、これが何万年も前の地球にあったんだ...、と思うとワクワクしました。今日は、とても楽しかったです。

・今日の授業で南極の氷の話聞いたり、触ったり、音を聞いたりしました。初めて南極の氷に触って思ったことは、家にある氷よりも冷たくて、少しザラザラしていました。最近とれた氷かと思ったら、すごく古い氷で驚きました。ずっと昔の氷に触ることが出来た貴重な体験になりました。

桶田 倅誠

飯田 海里

3-4

進路説明会があります！！

日時:6月23日(金)5・6限 13:20~ 対象:2・3年生 3年生保護者
場所:七尾東部中学校体育館(体育館玄関からお入りください)

羽咋工業高校・羽咋高校・鹿西高校・田鶴浜高校・七尾東雲高校・七尾高校・鵬学園の7校の高校の先生から説明があります。詳細は、後日お知らせします。

